志賀高原支部AP・ステージⅡ検定会

【　会　場　名　】 志賀高原一ノ瀬スキー場
【　　日　　程　　】 2020年3月6日（金）～3月8日（日）
【 受 付 場 所 】 ホテル一乃瀬 2F受付
【 宿 泊 会 場 】 ホテル一乃瀬（希望者のみ）
宿泊料・・・8000円（1泊2食、税込み）
リフト券・・・各自ご準備ください
【　締　切　り　】　2月25日（火）消印有効
いかなる理由でも、締切以後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。
宿泊料は3月6日（金）以前のキャンセルであれば、返金します。
【申込用紙送付・お問い合わせ】※スケジュール詳細（種目毎の実施時間帯予定等）についてもこちらにお問合せください。
SIA志賀高原支部
〒381－0401　長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一ノ瀬 志賀グランドホテル内
ワイズスノースポーツスクール　中村宛
【支払い方法】　現金書留にてお願いします。申込用紙とあわせて上記に送付してください。

	3月6日 受検者教育パート１	3月7日 受検者教育パート２	3月8日 検定会
8:00	受付	受付	受付
8:30			
9:00	実技講習 【3時間】	実技講習 【3時間】	基礎理論検定 2科目 【各45分】
9:30			
10:00			
10:30			実技検定
11:00			
11:30			
12:00	昼食	昼食	昼　　食
12:30			
13:00	指導実習講習 ※目安 雪上【1時間半程度】 机上【1時間程度】	指導実習講習 ※目安 雪上【1時間半程度】 机上【1時間程度】	検　定「指導実習」
13:30			
14:00			
14:30			
15:00			
15:30			
16:00			
16:30	基礎理論　講義 「教師の心得」 【2時間】 ※正会員は免除	基礎理論 講義 「対象に応じた指導法・技術検定」 （アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー） 【2時間】	成績発表／閉会式
17:00			
17:30			
18:00			
18:30			

※当日の天候・その他の事情により、時間・内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

※受検者教育パート１・受検者教育パート２・検定会はそれぞれを別会場で受講することができます。
申込用紙に明記してください。
会場ごとに申込先が異なるので、別々に申し込んでください。

■ステージⅡ検定会（アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー）

【受検会費】 検定料・・・新　規：14,400円（保険料含む）
※正会員（他種目のステージⅡ以上有資格者）は1000円（保険料・事務手数料）
再受検：１科目6,500円、2科目13,000円、3科目以上14,400円（保険料含む）
※再受検は正会員（他種目のステージⅡ以上有資格者）も同様。
※受検者教育の参加費は別途必要です。

【受検資格】 ① 受検を開始する年の4月2日から翌年4月1日迄に、満18歳以上（高校在学者は除く）の者。
② 公認スキー学校長の所属証明書を提出できる者。（申込書に記入した場合は後日送付は省略可）
③ ＜アルペンスキー・ステージⅡ＞
アルペンスキー・ステージⅠまたは国際スキー技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する者。
（同等の技能検定＝全日本スキー連盟公認スキーバッジテスト２級等）
＜スノーボード・ステージⅡ＞
スノーボード・ステージⅠまたはスノーボード技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する者。
（同等の技能検定＝全日本スキー連盟公認スノーボードバッジテスト２級、日本スノーボード協会バッジテスト２級等）
＜テレマークスキー・ステージⅡ＞
テレマークスキー・ステージⅠまたはテレマークスキー技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する
（同等の技能検定＝日本テレマークスキー協会テレマークスキー技術検定レベル２等）
※虚偽の申請が判明した場合、受検できません。
④ 実技（29時間）・指導実習（25時間）以上の修了証明書を検定申込時に提出できる者。

【受検手続】 ① 申込用紙に記入捺印の上、上半身の写真2枚（3.0㎝×2.4㎝）を貼り、受検会費と共に提出する。
② 受検料の有効期限は、初受検年より1年以内とする。ただし、理由の如何を問わず受検料の払い戻しはしない。

【再受検】 ① 合格点に達しなかった科目のみを再受検をすることができる。
② 再受検の有効期限は初受検年を入れ3年とする。ただし、再受検料は新たに納入しなければならない。
③ 同シーズン内に再受検が可能。

【基礎理論科目】 ＜アルペンスキー・ステージⅡ＞
①アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）
③作文 （正会員は免除） ※作文は検定会申込時に提出すること。
＜スノーボード・ステージⅡ＞
①スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）
③作文 （正会員は免除） ※作文は検定会申込時に提出すること。
＜テレマークスキー・ステージⅡ＞
①テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）
③作文 （正会員は免除） ※作文は検定会申込時に提出すること。

【実技検定】 ＜アルペンスキー・ステージⅡ＞
①プルークボーゲン ②シュテムターン ③パラレルターン・ロング ④基礎パラレルターン・ショート ⑤指導実習
＜スノーボード・ステージⅡ＞
①初歩のターン ②フェイキーターン ③ショートターン ④ロングターン ⑤指導実習
＜テレマークスキー・ステージⅡ＞
①基礎テレマークターン ②バックステップターン ③テレマークターン・ロング ④テレマークターン・ショート ⑤指導実習

【使用教材】 ＜アルペンスキー・ステージⅢ＞
「SIA公式スキー＆スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。
「国際スキー技術検定規程」「ジュニア国際スキー技術検定規程」「シニア国際スキー技術検定規程」
「ＳＩＡ年表」「安全な指導法実習」「ティーチングサイクル」
※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード
＜スノーボード・ステージⅢ＞
「SIA公式スキー＆スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。
スノーボードティーチングブック改訂版 ※SIA事務局までお申込下さい。
「スノーボード技術検定規程」「ＳＩＡ年表」「安全な指導法実習」「ティーチングサイクル」
※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード
＜テレマークスキー・ステージⅢ＞
「SIA公式スキー＆スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。
「テレマークスキー技術検定規程」「ＳＩＡ年表」「安全な指導法実習」「ティーチングサイクル」
※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

【その他】 ① 合格された方は、発表会場で下記の金額をお支払いください。
・資格なし：31,000円 （入会金20,000円＋初年度年会費11,000円）
・認定会員（ステージⅠ）：25,000円 （入会金20,000円＋初年度年会費差額5,000円）
・正会員（他種目のステージⅡ～Ⅳ有資格者）：不要

② 前後泊希望者は、同時に申し込んで下さい。
③ いかなる理由でも、締切以後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。
※宿泊料・リフト券はこの限りではありません。

受検者教育概要

（検定会を受検するためには、受検者教育を受講することが必要です。）

講習はパート１、パート２に分類されます。雪上の講習内容は両者で差異はありませんが、基礎理論の科目は異なります。

【受検予定の方】

・基礎理論の講習まで受講することが必要です。
・パート１・パート２をそれぞれを必ず一回以上、検定日までに受講することが必須です。
・受検者教育受講を開始後、3年以内に受検してください。

【受検予定ではなく研修として参加する方】

・ステージⅡ以上の有資格者はステージⅢの受検者教育に参加されることをお勧めします。
　ステージⅠおよびアシスタントの方はステージⅡの受検者教育に参加されることをお勧めします。
・雪上のみ（基礎理論講習なし）の受講も可能です。
　（2単位取得可、単位登録料は参加費に含まれています）。
　〆切後に「基礎理論講習」の追加申込みはできません。

【参加費】

基礎理論講習あり：5,500円　基礎理論講習なし：4,400円

2019-2020ステージⅡ指導実習試験テーマ

＜アルペンスキー・ステージⅡ＞
１・プルークファーレン～プルークボーゲンの導入
２・プルークボーゲンから初歩のパラレルターンの導入（Aパターン,またはＢパターン）
３・初歩のパラレルターンから両足同時操作の基礎パラレルターンの導入（ストックワーク含）
４・脚部の回旋（外脚・両脚）運動ができないスキーヤーに対しての指導

＜スノーボードステージⅡ＞
１・片脚装着での滑走から停止の指導（両サイド）
２・斜め横滑りのへの導入（両サイド）
３・ギルランデ浅まわりから深まわりの指導（ヒールサイド）
４・ギルランデ浅まわりから深まわりの指導（トウサイド）
５・ずれの多いターンの導入（両回転）
６・スライディングターンの導入（連続）

＜テレマークスキーステージⅡ＞
１・テレマーク姿勢の指導
２・基礎テレマークターンの導入（Aパターン）
３・基礎テレマークターンの導入（Bパターン）
４・不安定なテレマーク姿勢になる原因を上げて改善するための指導

受検手続きチェックリスト

- [ ] ①「公益社団法人 日本プロスキー教師協会　ステージⅡ検定会　申込書」の提出
- [ ] ② 作文「私の目指すスノースポーツ教師」の提出
- [ ] ③「検定料・保険料・宿泊料・リフト券代」等の入金
- [ ] ④「使用教材」の準備
- [ ] ⑤「救急法講習受講証」のコピー提出
  ※後日で構いませんが、救急法講習受講証を提出しないと活動会員になれません。

公益社団法人 日本プロスキー教師協会　ステージⅡ検定会 申込書　【入会申込書】

ふ　り　が　な		男　・　女	写真及び捺印の無いものは無効
氏　　名	印		写 真 3×2.4
現在のＳＩＡ資格	（　）なし　（　）認定会員APⅠ（　）認定会員SBⅠ（　）認定会員TMⅠ （　）正会員（APⅡ～Ⅳ、SBⅡ～Ⅳ、TMⅡ～Ⅳの有資格者）		
生　年　月　日	西暦　　年　　月　　日生　　現在　　才		
所属公認学校名			
合格後の 協会登録住所 （自宅等）	〒　　－ 電話（　　－　　－　　）		
携帯電話	－　　－		
E-mail			

種目	（　）アルペンスキー　（　）スノーボード　（　）テレマークスキー
申込内容 ※今回の申込内容すべてに○をする	（　）受検者教育パート１　（　）受検者教育パート２　（　）検定会

受検者教育 受講日（予定日）・会場 ※下記の受検会場と異なる場合のみ記入	受検者教育パート１	会場		日程	
	受検者教育パート２	会場		日程	
受検会場 ※受検者教育のみ受講の場合は記入不要		会場		日程	

種別	（　）新　規　　（　）再　受　検　※以下の再受検科目に○をする		
	アルペンスキー	スノーボード	テレマークスキー
再受検科目	（　）アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定	（　）スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定	（　）テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定
	（　）教師の心得（用具・用語の変遷）	（　）教師の心得（用具・用語の変遷）	（　）教師の心得（用具・用語の変遷）
	（　）作文	（　）作文	（　）作文
	（　）プルークボーゲン	（　）初歩のターン	（　）基礎テレマークターン
	（　）シュテムターン	（　）フェイキーターン	（　）バックステップターン
	（　）パラレルターン・ロング	（　）ロングターン	（　）テレマークターン・ロング
	（　）基礎パラレルターン・ショート	（　）ショートターン	（　）テレマークターン・ショート
	（　）指導実習	（　）指導実習	（　）指導実習

宿泊	（　）希望　（　）不要　泊まる日を記入→　／　、　／　、　／
リフト券購入	（　）希望　（　）不要　使用日を記入→　／　、　／　、　／

送金明細

受検者教育パート１	基礎理論講義あり	（　）5,500円	検定会	新規	資格なし、認定会員(ｽﾃｰｼﾞⅠ)	（　）14,400円
	基礎理論講義なし	（　）4,400円			正会員（他種目のｽﾃｰｼﾞⅡ以上）	（　）1,000円
受検者教育パート２	基礎理論講義あり	（　）5,500円		再受検	1科目	（　）6,500円
	基礎理論講義なし	（　）4,400円			2科目	（　）13,000円
その他（宿泊費・リフト券等）		円			3科目以上	（　）14,400円
合計金額　　円						

公益社団法人 日本プロスキー教師協会
ステージⅡ検定会
受検票

写
真
3×2.4

受検NO.

氏名

公認スキー学校所属証明書
実技・指導実習修了証明書

上記の者は、当スキー学校に所属し、所定の実技（29時間）・指導実習（25時間）を修了していることを証明いたします。

年　　月　　日

校長名：　　印

公益社団法人 日本プロスキー教師協会　ステージⅡ検定会 申込書　【入会申込書】

ふ り が な	すき　はなこ	男 ・ 女	写真及び捺印の無いものは無効
氏　　名	須木 花子		
現在のＳＩＡ資格	（　）なし　（　）認定会員AP Ⅰ（○）認定会員SB Ⅰ（　）認定会員TM Ⅰ （　）正会員（AP Ⅱ～Ⅳ、SB Ⅱ～Ⅳ、TM Ⅱ～Ⅳの有資格者）		
生 年 月 日	西暦　１９＊＊年　＊＊月　＊＊日生　　現在　＊＊才		
所属公認学校名	SIAプロスノースクール		
合格後の協会登録住所（自宅等）	〒 104 － 0032 東京都中央区八丁堀２－２－９　ｺﾊﾞｷﾝﾋﾞﾙ3F 電話（ ０３ － ５５４２－ ５９０７）		
携帯電話	０９０ － ＊＊＊＊ － ＊＊＊＊		
E-mail	info@sia-japan.or.jp		

種目	（　）アルペンスキー　（○）スノーボード　（　）テレマークスキー				
申込内容 ※今回の申込内容すべてに○をする	（○）受検者教育パート１　（○）受検者教育パート２　（○）検定会				
受検者教育 受講日（予定日）・会場 ※下記の受検会場と異なる場合のみ記入	受検者教育パート１	会場	＊＊＊＊スキー場	日程	２０＊＊年＊月＊＊日
	受検者教育パート２	会場	＊＊＊＊スキー場	日程	２０＊＊年＊月＊＊日
受検会場 ※受検者教育のみ受講の場合は記入不要		会場	＊＊＊＊スキー場	日程	２０＊＊年＊月＊＊日

記入例

種別	（○）新　規	（　）再　受　検	以下の再受検科目に○をする
再受検科目	アルペンスキー	スノーボード	テレマークスキー
	（　）アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定	（　）スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定	（　）テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定
	（　）教師の心得（用具・用語の変遷）	（　）教師の心得（用具・用語の変遷）	（　）教師の心得（用具・用語の変遷）
	（　）作文	（　）作文	（　）作文
	（　）プルークボーゲン	（　）初歩のターン	（　）基礎テレマークターン
	（　）シュテムターン	（　）フェイキーターン	（　）バックステップターン
	（　）パラレルターン・ロング	（　）ロングターン	（　）テレマークターン・ロング
	（　）基礎パラレルターン・ショート	（　）ショートターン	（　）テレマークターン・ショート
	（　）指導実習	（　）指導実習	（　）指導実習

宿泊	（　）希望（○）不要　泊まる日を記入→　／　、　／　、　／
リフト券購入	（　）希望（○）不要　使用日を記入→　／　、　／　、　／

送金明細

受検者教育パート１	基礎理論講義あり	（○）	5,500円	検定会	新規	資格なし、認定会員(ｽﾃｰｼﾞⅠ)（○）14,400円
	基礎理論講義なし	（　）	4,400円			正会員（他種目のｽﾃｰｼﾞⅡ以上）（　）1,000円
受検者教育パート２	基礎理論講義あり	（○）	5,500円		再受検	1科目（　）6,500円
	基礎理論講義なし	（　）	4,400円			2科目（　）13,000円
その他（宿泊費・リフト券等）			円			3科目以上（　）14,400円
合計金額			25,400円			

公益社団法人 日本プロスキー教師協会
ステージⅡ検定会
受検票

受検NO.

氏名　須木 花子

公認スキー学校所属証明書
実技・指導実習修了証明書

上記の者は、当スキー学校に所属し、所定の実技（29時間）・指導実習（25時間）を修了していることを証明いたします。

２０＊＊年＊＊月＊＊日

校長名　校長 太郎

ＳＩＡステージⅡ検定
作　　文

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

テーマ： 私の目指すスノースポーツ教師

540字

600字

660字

教育部使用欄	評価	講評

注意事項：600字程度（540～660字）でまとめなさい。　　※検定会申込時に提出すること